

▶ 02 [9月定例会の概要]

▶ 03 [審議結果]

豊橋市のこんなことが
決まりました

▶ 04 - 15 [一般質問]

市政の課題は?
一般質問

▶ 16 [お知らせ]

発行：豊橋市議会
編集：豊橋市議会だより編集委員会
〒440-8501 豊橋市今橋町1番地
TEL：(0532)51-2920

とよはし市議会だより

UP! | アップ |

みんなの“?”を、みんなの“!”に

11 | 1

November 2019

No.321



さらに
開かれた議会を目指して、進む

9月定例会の議案は
市長提出議案…32件
議員提出議案…1件
合計33件
今号では
この中から
Pick up!

▶ P16 もっと議会を知る!
タブレット会議 スタート



9月定例会の概要

◆ 9月定例会 議案審議 ◆

会期 29日間 9月2日～30日

豊橋市のこんなことが決まりました

一般会計予算を補正し、高齢者の交通安全対策などを行います

● 議案

令和元年度豊橋市一般会計補正予算(第4号)

● 概要

歳入・歳出をそれぞれ5468万1000円増額するものです。

主な歳出の補正内容は以下のとおりです。

- 高齢者交通安全対策推進事業費
- ・運転免許自主返納支援補助金(交通助成券・電動アシスト自転車)
- ・安全運転支援装置設置促進補助金(急加速抑制装置・衝突防止補助装置)
- マイナンバーカードを活用した消費活性化事業費

不良な生活環境の解消に関する支援を行います

● 議案

豊橋市不良な生活環境の解消に関する条例

● 概要

近隣に大きな影響を及ぼす、いわゆる「ごみ屋敷」が社会問題化していることから、不良な生活環境の解消に関し、安全で安心な地域社会の実現に寄与するため、新たに条例を制定するものです。



平成30年度決算を「認定」しました

9月定例会では、市長から提出された決算議案の審査を行うため、決算特別委員会が4日間にわたり開催されました。

各会計の歳出決算規模

※各項目は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、差引と内訳等の数値が一致しない場合があります。

区分	平成30年度決算額	平成29年度決算額	差引	伸率
一般会計	1,276億7,026万円	1,220億 118万円	56億6,908万円	4.6%
特別会計	595億5,163万円	846億6,810万円	△251億1,647万円	△29.7%
企業会計	579億3,015万円	573億1,277万円	6億1,737万円	1.1%
計	2,451億5,204万円	2,639億8,205万円	△188億3,001万円	△7.1%

- ・一般会計は、中心市街地の再開発推進による土木費の増加や、介護保険事業の東三河広域連合への統合による民生費の増加などにより、過去最大の歳出額。歳入額も過去最大
- ・特別会計は、東三河広域連合への統合に伴う介護保険特別会計の廃止や国民健康保険事業の県単位化に伴い、大幅に減少
- ・企業会計は、病院事業における手術センター棟の整備などにより増加

主な取り組み

学習環境の充実	・全小中学校へのエアコン設置に向けた調査等を実施
子育て支援の充実	・産後の支援が必要と判断された方を対象に心身のケア等を行う、「産後ケア事業」を開始
若者の定住促進と地域産業の振興	・若者を本市へ呼び込むため、市内企業と連携した奨学金返還支援を開始
安心・安全の推進	・消防活動体制強化のため、国内最長の54m級はしご車「レッドジラフ54」を中消防署に配備

審議結果

全会派一致で原案可決等された議案

補正予算	・令和元年度豊橋市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算(第1号) ・令和元年度豊橋市下水道事業会計補正予算(第2号)
決算	・平成30年度豊橋市公共駐車場事業特別会計歳入歳出決算 ・平成30年度豊橋市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
条例	・豊橋市印鑑条例の一部を改正する条例 ・豊橋市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 ・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 ・豊橋市手数料条例の一部を改正する条例 ・豊橋市子ども・子育て支援法施行条例の一部を改正する条例 ・豊橋市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例 ・豊橋市不良な生活環境の解消に関する条例 ・豊橋市道路占用料条例の一部を改正する条例 ・豊橋市水道事業給水条例及び豊橋市水道法施行条例の一部を改正する条例 ・豊橋市下水道条例の一部を改正する条例 ・豊橋市火災予防条例の一部を改正する条例
その他	・工事請負契約締結について(豊橋総合スポーツ公園諸施設築造工事4) ・物品購入契約締結について(小型動力ポンプ付積載車) ・損害賠償の和解及び額の決定について(大村町地内 浸水被害) ・監査委員の選任について ・教育委員会委員の任命について
議員提出	・定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

賛否が分かれた議案

○=賛成 ×=反対

件名	議決結果	会派名 ()内は所属議員数								
		自由民主党豊橋市議団(20)	公明党豊橋市議団(5)	まちなフォーラム(4)	日本共産党豊橋市議団(3)	紘基会(1)	元輝会(1)	豊橋だいき会(1)	とよはしみんなの議会(1)	
補正予算	・令和元年度豊橋市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○
決算	・平成30年度豊橋市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	×	×	○	×	○
	・平成30年度豊橋市競輪事業特別会計歳入歳出決算 ・平成30年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計歳入歳出決算 ・平成30年度豊橋市地域下水道事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	×	○	○	○
	・平成30年度豊橋市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 ・平成30年度豊橋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	×	○	○	○	○
	・平成30年度豊橋市水道事業会計利益の処分及び決算 ・平成30年度豊橋市下水道事業会計利益の処分及び決算 ・平成30年度豊橋市病院事業会計利益の処分及び決算	可決及び認定	○	○	○	○	×	○	○	○
条例	・豊橋市総合老人ホームつつじ荘条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	○	○	○
その他	・特定事業の契約締結について(豊橋市新学校給食共同調理場(仮称)整備等事業)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○

陳情

6件の陳情を受理し、当局において慎重に検討し処置されるよう要望することに決定しました。

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館協議会の図書館基本構想に関する審議内容の公表を求める陳情 ・令和2年度教育予算編成に関する陳情 ・定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情 ・穂の国とよはし芸術劇場の活用等に関する陳情 ・豊橋市図書館基本構想を受けて豊橋の図書館計画の実施、整備における透明性を求める陳情 ・子ども・子育て支援を中心に健康なまちづくり実現のための「健伴館」(仮称)の設置を求める陳情
--

一般質問

市政の課題は？

一般質問

(9月定例会では23人の一般質問が行われました。)

一般質問の様子をスマホで見よう！

議員の一般質問の様子は、スマートフォンでも閲覧できます。一般質問(4P～15P)に掲載されている各議員のQRコードからアクセスしてください。



一般質問とは、市議会議員が市長などに対して、市の考え方や市民生活に関わる大切な内容について、問いたただくものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を、一部掲載しています。詳しい内容は、市議会ホームページから会議録や録画中継でご覧いただけます。

葬儀後に一括して手続きできる窓口開設について

問 葬儀後の手続きを一括して手助けする窓口の開設など、課題に対する対応策について聞きたい。

答 「もつと多くの情報が欲しい」という要望に対応するため、現状の説明資料を見直し、より詳細な情報を記載したハンドブックの作成を現在進めています。市役所内だけでなく、市役所外の情報も各機関の協力を得ながら掲載し、新年度には市民に渡せるようにしたいと考えています。

また、ご親族を亡くされた遺族の方が落ち着いてゆつくり相談できる専用窓口、「おくやみコーナー」の設置も検討しています。ここでは、作成予定のハンドブックを活用し、各課で必要な手続きを含め、専属の職員による丁寧でわかりやすい案内を行っていきたいと考えています。

さらに、現在、国においても死亡・相続に関するワンストップ



公明党豊橋市議団 鈴木 博 議員



動画でチェック!!

サービスの実現に向けた仕組みづくりについて検討を進めていきますので、こうした国の動向も注視しながら、手続きの簡素化・一括化を推進し、将来的にはワンストップサービスの実施を目指し、今後とも勉強していきたいと考えています。



その他の質問項目

- ・本市の外来種対策について
- ・乳幼児の健康診査について
- ・小中学校におけるトラブルについて

高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて

問 高齢者がいつまでも健やかに安心して暮らしていくためには、介護状態に陥らないよう予防していくことが重要であると考えますが、どのように取り組んでいくのか聞きたい。

答 介護予防を着実に進めるためには、介護予防に関する正しい知識や技術を普及啓発していくこと、そのための人材を育成すること、実際に介護予防に取り組む機会を提供し、継続的に実施できる環境を整えることが重要であると考えています。

そこで、本市では「食とお口の健康講座」など、専門職による介護予防教室を開催するとともに、地域包括支援センターが地域の要望に応じ、年間を通じて認知症予防をはじめとした数多くの介護予防前講座を開催しています。

人材育成としては、地域において介護予防体操の指導に当たる、ほの国体操リーダーの養成を進めています。また、介護予防実



自由民主党豊橋市議団
山田静雄 議員



動画で
チェック!!

践の場として、「運動スタート応援講座」を開催し、講座終了後も引き続き運動に取り組めるよう、受講者による自主グループの立ち上げを支援するなど、持続的な活動となるよう後押ししています。

今年11月には、介護予防に取り組むグループの発表の場、そして、これから取り組もうとしている人への啓発の場となる「介護予防大会」を初めて開催する予定です。さらには、地域で役割を持つて、生き生きと生活することも介護予防につながる取り組みであると考え、ボランティアの養成や老人クラブ活動、支え合い活動の支援にも力を入れています。

こうした一連の取り組みを通じて、市民の介護予防を着実に進めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・歯科口腔保健対策と必要な社会環境の整備について

30代の「男は仕事 女は家庭」という意識について

問 本市の性別役割分担意識調査では「男は仕事・女は家庭」という考えを肯定する人の割合は減少したが、「どちらとも言えない」を選択する人の割合はここ数年で大きく上昇している。本市の認識を聞きたい。

答 「どちらとも言えない」と回答した背景は推測するしかありませんが、性別役割分担意識において、30代女性は「反対」および「どちらかと言えれば反対」の合計が多く、70歳以上の男性は「賛成」および「どちらかと言えれば賛成」が多い状況から、若い世代には一定の意識向上が図られてきたと考えています。

30代女性は働きながら子育てをする世代であり、女性の負担が大きいことから意識が高い



とよはし みんなの議会
古池もも 議員



動画で
チェック!!

と考えられますが、同じ世代の30代男性は「どちらとも言えない」を回答した方が66.1%おり、ほかの年代と異なる特徴があったことから、若い世代の意識は変わりつつも生活の中では固定的な性別役割分担をしていることが考えられます。

意識向上のための取り組みについては、とよはしハーモニープランに基づき引き続き意識向上の啓発をしていきますが、30代男性に「どちらとも言えない」を選択した方が多いことから、今後は30代と子育て世代を対象として取り組みを強化し、市民協創部が、こども未来部、健康部、産業部の関係課と連携して啓発に努めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・学校教育活動におけるボランティアの活用について
・SDGsを推進することについて

一般質問

第2次市民病院改革プラン
の総括と課題について



自由民主党豊橋市議団
伊藤篤哉 議員

動画で
チェック!!

問 市民病院改革プランの進捗に対する認識と過去10年の総括から、効率的・効果的な病院運営など病院経営の認識と対応について。また、次のプラン策定における新たな課題について聞きたい。

答 豊橋市民病院は、東三河地域の医療を支える基幹病院として、災害拠点病院や地域医療支援病院など数多くの役割を担い、高度急性期、急性期医療に重点を置き、この地域で大病院並みの医療が提供できるまでの機関となりました。

効率的・効果的な運営を推進し、今後も持続可能な病院経営を行っていくためには、収入増加と支出削減とのバランスのとれた取り組みとともに、診療データの分析・活用や他の医療機関との比較検討など多角的視点によるさまざまな取り組みが必要であると認識しています。

団塊の世代が75歳以上となる

2025年に向けて見えてきた課題は、医師の確保です。身体的負担の大きい産婦人科医や救急科医の確保は依然として厳しい状況であり、また、医師の働き方改革が求められ、AIやロボティクス技術を活用した医療業務の効率化やタスクシフティングの浸透など医師の負担軽減に対する一層の取り組みについて検討する必要があります。

さらに、少子高齢化による疾病構造の変化が進む中、地域医療構想を踏まえ、地域の必要病床数や患者数の動向を見据えた病床機能の整備や、多職種連携による入退院支援センターの一層の充実や退院後の介護サービスなどを見越した入退院時の連携強化は今後ますます求められ、重点的に取り組むべき課題であると認識しています。

八町小学校のイマージョン
教育コースについて



自由民主党豊橋市議団
本多洋之 議員

動画で
チェック!!

問 現在、各教科の学習を英語で行うイマージョン教育コースを設置している小学校は全国にいくつかあるが、そのほとんどは私立小学校である。イマージョン教育コースをあえて公立小学校で導入した意義について聞きたい。

答 新しい学習指導要領の前文では、教育課程を編成する際に各学校がその特色を生かして創意工夫を重ね、教育活動の更なる充実を図っていくことが重要であるということが新しく付け加えられました。

本市では、平成17年度の英語教育推進特区認定以降、子どもたちには英語に対して物おじしない態度やコミュニケーション能力が身に付いてきています。それに加え、八町小学校では、平成29年度から英語で学ぶモデル事業を行っており、体育や図画工作などを中心に英語を用いて授業を進める中で、子どもたちは自然な形で英語に親しん

でいます。こうした流れの下、八町小学校のイマージョン教育コースは、新学習指導要領に明記されている教育課程に学校の特色を生かすという点において、意義がある取り組みであると考えています。また、八町小学校を特認校制度の対象とすることで、市内在住の子どもたちは特色ある教育の機会を平等に得ることができるようになり、本市における公教育の充実につながるものとしても意義があると考えています。



自然史博物館の調査研究の充実と成果について

問 学芸員が行う調査研究活動の成果がさまざまな教育普及活動につながっており、科学教育の振興に不可欠なものであることから、調査研究活動の充実の必要性とその成果について聞きたい。

答 調査研究活動は、博物館の基盤となるものです。そして博物館は、人々が学び楽しむことで知的刺激を求め、知的好奇心を満たすために訪れる場所です。

その調査研究のフィールドを国内だけではなく、海外へ広げることが必要であると考えています。

調査研究の充実により、自然史博物館の学術レベルを向上させ、調査研究の成果を地域の教育普及など社会に還元することで、自然史博物館の科学的な知名度と信頼度が増すことが期待されます。

自然史分野の研究では、科学的な研究である証拠として



公明党豊橋市議員
梅田早苗 議員



動画で
チェック!!

標本などの資料が存在します。新種の発見ともなれば、タイプ標本と呼ばれる世界でただ一つの貴重な標本となり、そのような標本を多数所蔵していくことにより、一般の方だけでなく、国内外の研究者などが自然史博物館に訪れる機会が増えることにつながると考えています。

このように調査研究を充実させることにより、自然史博物館がこれまで以上に科学教育の拠点施設としての性格が強まり、のんほいパークの価値を学術面から支えることができると期待しています。

その他の質問項目

・本市における健康寿命延伸の取り組みについて

特別支援教育を取り巻く現状と諸課題について

問 特別支援学級の現状と課題認識、および個別の教育支援計画の運用状況について聞きたい。

答 障害がある児童生徒が1名在籍すれば、障害種別の学級が開設されるようになったことで、自分の住む地域で就学したいという保護者の希望が実現されるようになりました。その一方で、在籍する子どもへの障害は以前よりも多様性を増しており、各学校における支援体制の一層の充実が求められています。

特別支援学級の担任は、一人一人の子どもの実態を把握し、それぞれのニーズに応じた適切な支援を講じていくための専門性を高めていくことが特に必要です。4年前に50名程度であった特別支援学校教諭免許状を有する教員が、現在80名を超えていることから、学校現場の意識の高まりがうかがえますが、急増する学級数や高



自由民主党豊橋市議員
伊藤哲朗 議員



動画で
チェック!!

まるニーズに応えられるだけの専門性を備えた教員の確保・育成は、依然として大きな課題であり、また、四肢に障害のある子どものために、エレベーター等ハード面の整備が必要であることも課題であると認識しています。

個別の教育支援計画の運用状況については、小中学校では、自校に在籍する支援を必要とする子どもを対象として、関係機関や保護者とともに個別の教育支援計画を作成し、日常の指導へと生かす営みが浸透してきました。

計画に盛り込んだ学習・生活の目標や指導内容、具体的な支援の方法等を共有するためのものとして、学校と家庭という横のつながりとともに、学年が変わる際の担任同士や小・中学校という縦のつながりについても、より強く確かなものとする役割を果たしています。

一般質問

競輪場整備計画の進捗
状況と今後の予定について



自由民主党豊橋市議団
小原昌子 議員

動画で
チェック!!

問 平成28年度に策定された豊橋競輪場施設等整備計画によると、今年度は昨年度までの第1期を終え、第2期の初年度となっている。当初の計画段階では見落とされてきた新たな課題も見えてきているのではないかと思うが、改めて豊橋競輪場施設等整備計画の進捗状況および今後の予定について聞きたい。

答 平成28年度から30年度までの3年間で第1期整備計画として、これまで公正なレースを実施するための競走路の全面改修や競技管理棟の改築、ナイター競輪およびミッドナイト競輪開催を見据えたナイター照明の設置など、主に選手管理や競技運営に係る施設整備を行いました。

今後の予定については、令和元年度から4年度までを第2期計画とし、新設発売所の建設、駐車場の整備、南側エリアの整備等を予定しています。

今年度は、新設発売所の基本

設計と実施設計を行い、来年度から2年間かけて工事を進め、令和4年度に運用開始したいと考えています。これと並行し、令和3年度には北側の駐車場の整備を、令和4年度には南側エリアの整備を行う予定となっております。

なお、競輪場西側のコンクリート製万代塀は、第2期計画において令和3年度撤去、およびそれに代わるフェンス設置という予定でしたが、昨年6月の大阪府北部の地震によるブロック塀倒壊事故を受け、今年度前倒しする形で、多くの部分の整備を完了しました。残りの部分についても、塀に隣接する電気配線に支障を来さないよう現況調査を行った上で、できるだけ早く整備し、安全性を確保したいと考えています。

その他の質問項目

・普通交付税が不交付になったことによる影響について
・豊橋総合動植物公園の取り組みについて

ユニチカ(株)豊橋事業所
跡地の住民訴訟について



自由民主党豊橋市議団
坂柳泰光 議員

動画で
チェック!!

問 ユニチカ株式会社は、今後、判決が確定した場合に備えるためとして訴訟損失引当金として25億円の特別損失を計上したが、この行為への本市の認識を聞きたい。また、最高裁に向かっては厳しい見通しであると思うが、なお上告をしたのは、締結した契約書の内容の解釈について最後まで諦めずに本市の正当性を主張していく思いからなのか、考えを聞きたい。

答 ユニチカ株式会社が特別損失を計上したのは、第二審の判決が確定した場合の備えであり、公表は特別損失が2020年3月の業績に及ぼす影響予測を株主等の関係者に開示する必要があつたためと認識しています。

上告の考え方ですが、第二審判決においては、使用計画にとり、既に工場等が建築された部分は返還の対象ではないという本市の主張の基本的なところが認められたものと考えています。他方、運動場やキャンプ場は

緑地とともにまだ使用計画が立案、実行されていない土地と評価され、使用する計画を放棄した部分に当たるとし、ユニチカ株式会社に戻還義務があると判断されましたが、本市としては働く社員の福利厚生施設や生活環境保全のための緑地は事業活動に欠かせないものであり、工場等の生産施設等と一体不可分なものであると考えています。

法の定めに従い、正しく事務を執行するのが行政の役割であることから、法の定めるところで何が正しいことであるのか、1点でも曇りがあればそれを法の最高機関である最高裁に委ね、判断していただくべきと考えました。そのため、上告が認められるのは大変難しいものであることは承知していますが、更なる審理を賜り、その判断を仰ぎたいと考え上告しました。

その他の質問項目

・本市が目指す「スポーツのまち」づくりに向けての取り組みについて

小学校の運動部活動廃止 の影響と今後について



自由民主党豊橋市議団
二村真一 議員



動画で
チェック!!

問 小学校における運動部活動が段階的に廃止される。この決定により部活動で培われる社会性や基礎体力の向上、友情や教師との触れ合いなど多くの成果が失われる。また、部活動の廃止により放課後の子どもたちの居場所確保も課題となる。

そこで、部活動廃止の理由と今後について。また、放課後の居場所としての児童クラブの受け入れ状況と課題について聞きたい。

答 2020年度から新しい学習指導要領が実施され、英語の教科化に伴い、教員のやるべき仕事が増えていく状況にあります。教員が心身ともに健康で、本来の業務でしつかりと子どもと向き合えるようにするため、教員の業務を見直すに当たり、法的根拠のない部活動に手を入れざるを得ないと判断しました。

今後については、現在、小学校の文化的部活動についても検討を進めていますが、中学校の部

活動については、学習指導要領に記載があること、大会が全国までつながっていることなど、検討の必要性は感じつつも課題は多いと認識しています。

児童クラブについては、本年度、低学年の児童を優先的に受け入れた結果、高学年で多数の待機児童が発生しました。

また、児童クラブの環境においては、経過措置により要件の緩和が認められているものの、過密化している状況は児童の生活環境としては好ましいものではないと認識しています。

今後は、定員超過のクラブについて、新たなクラブの増設や広い場所への移設など環境改善に努めます。

その他の質問項目

- ・本市における、ひきこもりへの対応と課題について
- ・安心安全なまちづくりへの取り組みについて
- ・市民窓口等における市民サービス向上に向けた取り組みについて

「SDGs未来都市」 の取り組みについて



公明党豊橋市議団
沢田都史子 議員



動画で
チェック!!

問 令和元年7月1日、豊橋市がSDGs未来都市に選定された。今後、SDGs未来都市を実現するため、どのように取り組みを進めていくのか聞きたい。

答 昨年度、内閣府は、地方自治体において地方創生に資するSDGsの優れた取り組みを推奨し、横展開を図るため、SDGs未来都市を選定し、人的・財政的な支援を行う制度を開始しました。現在、全国の自治体1771のうち、本市を含め60の自治体がSDGs未来都市に選定されています。

本市の提案は、水道技術者不足、環境意識の更なる向上、国際協力活動における期待への対応といった地域課題に対応し、地域外への水道技術者派遣や更なる環境教育等の取り組みも進め、将来にわたり地域の水環境や森林環境を守ることを目指すものとなっております。本事業が先導的の事業であること

とに鑑み、それぞれを所管する部局が重点事業として取り組むことがまずは重要と考えており、8月に整備した庁内推進組織を中心に、SDGs未来都市実現のための全体の進捗を図ります。

また、事業の効果をより高めていくために、企業やNPO、大学、東三河の自治体等としっかり連携し、成果を積み上げていくことが必要であると考えています。そこで本市では、県内のSDGs未来都市である愛知県、名古屋市、豊田市と連携した市民や企業を対象としたセミナーの開催等、効果的なPRの検討を進めており、こうしたさまざまな周知活動により事業の推進を図っていきます。

その他の質問項目

- ・リトアニア・パネヴェジス市とのパートナーシティ協定について
- ・児童相談所設置に向けた考え方について
- ・学校における働き方改革について
- ・生活困窮者支援の取り組みについて

一般質問

本市の避難に関する
対応について



まちフォーラム
及部克博 議員



動画で
チェック!!

問 災害時に水道、電気等が止まり、水洗トイレが流せない状況になった場合、トイレが使用できないだけで避難所に行かなくてはならない。さらには、風水害の場合に、警戒レベル4が出されると全員避難となるが、避難所に避難すべきかどうか、市民の間で判断に困るケースもあると考えられる。

そこで、風水害、地震災害発生時の避難に関する対応について聞きたい。

答 台風などの風水害や巨大地震などが発生し、避難勧告等が発令された場合、市民の皆さんは自分の命を守る行動を取っていただくことが大変重要であると考えています。

風水害において、土砂崩れや自宅への浸水等の危険が迫っている場合は、指定避難所など、より安全な場所へ速やかに避難していただくことが必要です。しかし、夜間など、避難所への避難がcaえつて危険になる場合があ

ることから、近所や建物内のより安全な場所への避難など、自身身の安全を確保する最善の行動を選択していただきたいと考えています。

また、巨大地震発生時においても、自宅での安全が確保できる場合は、必ずしも避難所へ避難する必要はありません。むしろ避難所の慣れない環境での生活よりも自宅での避難生活を送る方が身体的、精神的な負担は軽くなることから、在宅避難をお勧めしたいと考えています。ただし、在宅避難をするためには、自宅の耐震化や家具の転倒防止などの安全対策が行われていることが前提となりますので、在宅避難の有効性やそのための備えについてしっかりと周知していきたいと考えています。

その他の質問項目

・豊橋市自転車活用推進計画の取り組みについて

学校での放射線教育と
「放射線副読本」について



日本共産党豊橋市議団
中西光江 議員



動画で
チェック!!

問 2021年度から中学校で実施される新学習指導要領で、放射線教育が取り扱われる。子どもたちには、福島原発事故を踏まえ、放射線の理解を深めていってほしいと考えるが、昨年度が配布した「放射線副読本」は、内容に課題があるとして回収に至った自治体があると聞いている。そこで、放射線教育の内容と、本市における副読本の配布、活用および内容のチェックについて聞きたい。

答 放射線教育は、中学3年理科「科学技術と人間」という単元の中で、放射線の性質と利用に触れることが記されています。また、新学習指導要領の解説書には、現代的な諸課題の一つとして放射線を取り上げ、放射線に関する科学的な理解とともに、科学的に思考し、情報を正しく選択する力を育成することと記載されており、それらを児童生徒、学校の実態に応じてカリキュラム・マネジメントすることが各学

校に求められています。配布については、教育委員会が平成30年6月に報告した市内小中学校の送付先住所および児童生徒数に基づき、同年10月に文部科学省が通知文とともに直接各学校に配布しています。

また、活用については、文部科学省の通知文に基づき、関連する教科等の授業で補助的に扱ったり、家庭に持ち帰り、家族との話題の一つに取り上げたりするなど把握しています。

文部科学省が副読本を作成した目的は、子どもが自ら判断する上で必要な基礎的知識を養うことであると認識しています。副読本の性質上、内容については教育委員会として確認はしていませんが、教材としてどのように活用するかについては各学校に任せています。

その他の質問項目

・幼児教育・保育の無償化に伴う諸課題について

学校における水泳授業 の諸課題について



自由民主党豊橋市議団
石河貫治 議員



動画で
チェック!!

問 本市における小学校の水泳部は突然本年度で廃部になり、残念に思っている親からの声を多く聞いたが、命を守る水泳は海、川の恵み豊かな豊橋市に生きる子どもたちにとって必要不可欠なものであり、水泳授業に期待されていることも多くあると考えている。

そこで、学校における水泳授業の諸課題について聞きたい。

答 水泳授業の安全管理については、事故を未然に防ぐよう、毎年、水泳授業が始まる前に、市内全小中学校を対象に、水泳指導安全管理指導者研修会を開催し、日本赤十字社から講師を招き、水泳授業時の安全対策を学ぶとともに、過去の水泳指導での事故事例を基にした安全指導への注意喚起を行っています。

また、見学者の熱中症対策としては、日陰で水分補給をさせるなどの対応をし、施設維持管理面では、毎回プール使用前にはプールのサイドや排水口の安

全点検を実施し、ソフト・ハード両面から安全管理にしっかりと取り組んでいます。

小学校における水泳授業の課題認識と対応については、民間プールのインストラクターと教員が協力して指導に当たることによって、平成30年度から民間プールを活用したモデル事業に取り組んでいるほか、効果的な指導技術などを教員が習得できるように、水泳指導安全管理指導者研修会において、豊橋水泳協会の方を講師として招き、指導技術の実技講習を行っています。

民間プール活用事業は、インストラクターの指導技術を直接見ることができ、児童の泳力向上に加え、教員の能力向上につながることを期待しており、近隣に民間プール施設がある小学校への拡大だけでなく、市内全域の民間プールおよび公営プール施設への拡大も視野に入れた検討をしていきたいと考えています。

本市における資源循環型 社会の構築について



自由民主党豊橋市議団
市原享吾 議員



動画で
チェック!!

問 大量に排出されるごみの処分については、処分場確保等が深刻化し、また、多額の処理費用もかかっている。そのような中、廃棄物の処理方法は時代の変化とともに大きく進化した、廃棄物を資源として捉えるリサイクルが主流となり、現在では、廃棄物が資源として広域に流通しているが、資源の有効利用の必要性を聞きたい。

答 限りある資源の有効利用を目的とする資源循環型社会の構築を目指し、平成12年に循環型社会形成推進基本法が制定されるとともに、循環型社会形成推進基本計画が策定され、関連施策が総合的かつ計画的に進められてきました。その施策により、廃棄物のリサイクルが進み、最終処分量もこれまで減少してきましたが、近年では横ばいになってきており、資源の循環を進めるための一層の取り組みが必要になってきています。

こうした状況の中で、人口減少、少子高齢化の進展という社会構造の大きな変化を迎えた現在、これを機にライフスタイルを見直し、これまでの大量生産、大量消費、大量廃棄型の経済社会から脱却し、必要なものを必要なときに、必要だけ使用することにより、資源の有効利用を図ることが重要であると認識しています。

用語解説

循環型社会

ごみは捨てなければ、ごみではなく資源といたように、ものを大切に使い、使い終わったものでも、もう一度使えるようにしていく社会

その他の質問項目

- ・本市の不法投棄対策について
- ・本市の危機管理について

一般質問

国際化施策を推進する
ための戦略について



まちフォーラム
廣田 勉 議員



動画で
チェック!!

問 本市が持続的に発展していくためには、あらゆる面でグローバル化に対応したまちづくりが求められ、活力と魅力にあふれるまちづくりを具現化していくためには、国際化施策を積極的に推進していくことが大変重要となる。国際化施策推進のための指針や方向性などを定めた戦略プランを策定し、遂行するための取りまとめ部署の必要性を感じるが考えを聞きたい。

答 本市では、農産物のセールスや観光プロモーションなど、世界を視野に入れた取り組みを行い、最近では文化やスポーツにおいても世界をターゲットにしながら盛んに行われている現状にあります。このように各部署においてさまざまな国際化施策を実施しており、さらには国際交流協会や民間レベルの交流も盛んに行われています。

そうした事業の情報をできるだけ限り市内で共有し、民間や友好都市からも常に情報収集と分

析を行い、国際情勢に的確に対応できるよう努めています。

一方で、国では、産業、経済、文化など地域の活性化に向けた国際交流を求めている、それによって築かれた信頼関係に基づく国際協力についても総合的な施策の推進を求めているところ。

こうした考え方を踏まえ、本市が実施してきた国際化施策の現状と在り方について一度総括をしなければならぬと考える、まずは第6次総合計画を策定する中で、本市の特徴と強みを生かした国際化戦略をどのように位置付けていくか検討を進めていきます。併せて専門的な部署の設置について、国際化施策に関する事業の進捗を踏まえた上で検討を進めたいと思っております。

その他の質問項目

・国内の様々な自治体や分野による連携の可能性について

豊橋市の市営住宅に
かかわる施策について



日本共産党豊橋市議員
鈴木みさ子 議員



動画で
チェック!!

問 本市の市営住宅は、昭和56年に耐震基準が見直される以前の建物全体の5割を占めており、バリアフリー化がされていない住宅も多く、高齢者の負担となっている。中には浴槽や給湯器がない住宅もあり、入居者が設置しなければならぬ。また、市営住宅の入居要件である連帯保証人が確保できない方もいる。そこで、これらに対する市営住宅施策について聞きたい。

答 市営住宅は、応募の際に申込者が60歳以上で、かつ同居の家族全員が配偶者、18歳未満または56歳以上の世帯に対し、定期募集のポイント制においてはポイントを加算し、抽選制においては当選倍率を2倍にする優遇措置を設けているほか、所得月額が15万8000円以下の場合には家賃を10%減免するなど、高齢者が入居しやすいように配慮しています。

市営住宅の募集時は、浴槽や給湯器がある新しい住宅に応募

が集中しているため、それらの有無が要因の一つとも考えられますが、浴槽・給湯器を備えている住宅は、総戸数のうち20・7%であります。建設年度がかなり古い住宅については、今後建て替えを行う際にお風呂は設置していきたいと考えており、お風呂がない古い住宅については、市営住宅事業の収支を勘案しながら、設置の検討を考えていきます。

連帯保証人については、単身高齢者の増加など、公営住宅を取り巻く最近の状況を踏まえ、国土交通省が公営住宅管理標準条例の改正案を示しています。連帯保証人の確保には、入居を希望する方によってさまざまな状況が考えられるため、在り方について現在検討しているところですよ。

その他の質問項目

・「ユニチカ問題」について

新アリーナ計画とスポーツ の位置付けについて

問 協議が不調になったことを踏まえ、民間の提案を受けて進めるという今回の一連の手法について、特に市民参加が困難な手法となったことについての課題と教訓を聞きたい。

また、市民にとつてのスポーツの権利の位置付けと生涯スポーツ推進計画の策定について聞きたい。

答 民間の資金やノウハウを最大限に活用し、市民負担を最小限に抑えることができる手法であり、今後の効率的な公共施設整備に大きく貢献できると評価してきました。一方、民間の提案を基に、調整を相手方と行っていくということは全国でも前例のない手法のため、協議が整わなかった際のリスク管理や、市民への説明のタスキミングなどが課題として浮き彫りになりました。今後も民間との協働の可能性について追求するとともに、議会をはじめ、市民への丁寧な説明や意見聴



日本共産党豊橋市議団
齋藤 啓 議員



動画で
チェック!!

取の機会の確保に十分努めていきます。

スポーツ基本法の前文には、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、日常的にスポーツに親しみ、楽しみ、支える活動に参加する機会を確保するとされています。また、国、地方公共団体の責務として、スポーツに関する施策を策定し、実施することが求められています。次期「生涯スポーツ推進計画」においては、法の理念を踏まえ、市民や競技団体などから意見を伺いながら進めていきます。

その他の質問項目

・防災・減災の諸課題について

ユニチカ跡地の 裁判について

問 63億円から約21億円の減額判決となった。「市民のためになると考えた上での控訴」とのことだったが、佐原市長の主張が一部認められた控訴審判決は、どう「市民のためになる」のか。また最高裁判所の判断が出たら従うのか。その際「判決が確定した日から60日以内に請求」「判決が確定した日から60日以内に支払われな」ときは、訴訟を提起「旨の地方自治法に基づき従うのか、聞きたい。

答 工場誘致の目的は、ユニチカもそうでしたが、今も昔も、工場の建設および操業をもつて産業を活性化し、雇用や税収の増を通し本市経済の発展と市民福祉の向上を図るものです。

第二審判決で、市の主張が全面的に認められたわけではありませんが、第一審判決に比べ、既に使用計画にのっとり工場等が建築された部分は返還



豊橋だいすき会
長坂尚登 議員



動画で
チェック!!

の対象でないという本市の主張の基本的な部分をご理解いただけました。契約を正しく解釈し事務を適正に執行することは、施策への信頼性と円滑な推進に欠かせないものであり、その意味において、第二審判決は前進があり市民のためになると考えています。

最高裁判所の判断が出ましたら、その判断に従います。地方自治法に限らず、判断の結果に応じ、法の定めに基づいて、適切に対処していきます。

その他の質問項目

・NHK放送受信契約と受信料の支払いについて
・公共施設の活用に関する地域意見交換会について
・「持続可能なまちづくり」のための人口密度について
・図書館や司書・学芸員を活用した、教育と魅力の充実について
・新アリーナと三遠ネオフェニックスについて

一般質問

本市における福祉避難所の
の考え方について



元輝会
川原元則 議員



動画で
チェック!!

問 発災時の福祉避難所の開設の考え方や開設に向けた市民への周知および開設訓練の実施状況について。また本市では37の民間施設と福祉避難所の協定を締結しているが、民間受け入れ施設の福祉避難所開設訓練等の実施状況についても聞きたい。

答 福祉避難所の開設の考え方は、避難所の開設が必要となつた場合は、ちゅうちよすることなく開設したいと考えています。また、発災後の福祉避難所の開設情報については、健康者や指定避難所でも生活できる非対象者も福祉避難所へ避難してしまい、本来対象となる要配慮者の避難生活に影響を与えかねないことから、福祉避難所は指定避難所での要配慮者のトリアージをした後に必要に応じて開設することが望ましいと考えています。今後は、防災講話等の機会を捉えて、市民への周知を図り、認知度の向上に努めていきたいと考えています。

開設訓練は、福祉避難所に指定された施設の一部しか実施していませんが、今後、指定管理者等と調整し、防災訓練に合わせ実施する等、現実的な訓練の実施が必要であると認識しています。また、平成23年から民間の福祉施設と協定を締結し、要配慮者の支援体制の整備を図り、毎年施設の状況を把握するため、受け入れ人数等の調査を実施していますが、今年度は更に、避難者に対する食品および生活必需品の供与、相談等の支援、援助の可否等を調査項目に加え、詳細な状況把握に努めました。現地施設での訓練は実施していませんが、施設によっては地域の防災訓練に参加し、要配慮者の受け入れについて地元と協議している施設もあります。

その他の質問項目

- ・本市の中学校における制服等をめぐる現状と課題について
- ・豊橋市立豊橋高等学校の現状と課題について

まちなか図書館(仮称)
について



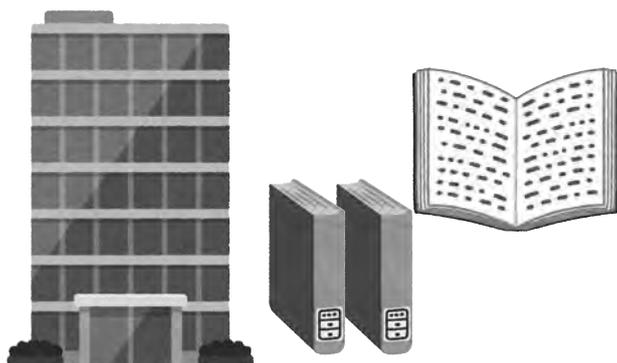
紘基会
寺本泰之 議員



動画で
チェック!!

問 まちなか図書館等で取得する保留床の面積は2階・3階両方で約4000㎡、取得価格は2億8143万3000円で、面積単価は1㎡52万8165円とのことだが、狭間児童広場の面積単価14万5500円と比べると3.6倍である。

答 近隣のマンションの分譲等があつた際には可能な範囲で情報を収集し参考にしてきましたが、物件の立地や建物の仕様等によって販売価格はさまざまであり、価格について一概に答えられるものではありません。また、高層マンションについては、商業用、業務用、住居用など用途によって価格が変わってきます。なお、まちなか図書館等の保留床の取得に当たっては、実際の建設工事における契約金額や設計書等に基づいて鑑定評価を行っています。



その他の質問項目

- ・本市の清掃業務における入札制度について
- ・狭間児童広場等価交換について

本市消防における 安全管理体制について



公明党豊橋市議団
穴戸秀樹 議員



動画で
チェック!!

問 火災現場の最前線で市民の命を守る消防隊員と、消防署部隊とは異なる消防団の火災出動体制の現状について。

また、救急出動が年々増加傾向にある救急隊員は、火災活動とは異なる危険に対する安全管理が必要と考えるが、今後の消防隊員と救急隊員の安全管理体制について聞きたい。

答 消防隊員の火災出動体制は、火災の種類や規模により車両出動計画および出動区分を定め、迅速に出動する体制を整えています。消防団は、隣接建物への延焼防止や消防署部隊への中継送水、交通整理など主に後方支援的な活動を行っています。火災現場では、出動部隊を統括する指揮隊により、集結した各部隊を効果的かつ安全な活動ができるよう組織的な指揮統制を行い、安全管理体制の徹底を図っています。また、防火服は経年により一部防火性能の低下も懸念されたことから、部内

検討委員会を設置し、検討を重ね、今年度からは、ガイドラインの規格基準を満たしつつ、隊員の着心地にも配慮した布製防火服をより早い更新サイクルで計画的に整備します。一方で、隊員一人一人が防火服の機能を理解し、現場における安全管理体制の下、活動することが何より重要であると認識しています。救急活動においては、救急隊は1隊3名の活動が原則ですが、国道等交通量の多い幹線道路での事故現場では、安全確保のために消防車を同時に出動させ、二次災害の防止に努めています。また、感染防止対策として、感染防止服やマスク、手袋、ゴーグルの着用を義務付けています。複雑多様化する現場の危険に対し、柔軟に対応できるように隊員の教育を一層充実させることが重要と考えています。

その他の質問項目

・本市における選挙の投票率向上について

豊橋市における人権に 関する施策について



まちフォーラム
星野隆輝 議員



動画で
チェック!!

問 近年、さまざまな人権を取り巻く社会問題が顕在化する中で、平成12年に施行された人権教育・啓発推進法が要請する地方公共団体の責務に基づき豊橋市としての基本方針を示し、それに沿った推進体制を整えるべきだと考えるが、現状の課題を踏まえた上で、今後の人権教育・啓発推進の在り方について聞きたい。

答 現状の課題としては、さまざまな機会を生かし、関心の低い方にも人権を正しく理解してもらおう取り組みが必要であると考えています。また、ヘイトスピーチ、性的指向等が社会的な関心を集めており、そうした新しい事柄に対応しながら社会情勢、ニーズに合った施策の展開が求められていると認識しています。

施策の推進に当たりましては、目的を達成するための方向性を明らかにし、その方針の下で体系的に実施すること、また

その実施に当たって中心となる組織や部署がある体制を整備し、推進することも効果的であると認識しています。

一方、情報把握の迅速性や専門性等から、それぞれの人権課題を担当する部署が所管する計画や方針をもって取り組み、その所管する分野に係る事業と人権課題への対応を関連付けて対応していくことも大変有効であると考えます。

よって、基本方針の策定等のメリットを認識しつつ、各担当部署が業務を進める中で、人権という視点を強く意識しながら、これまでの体制において情報共有、連携の強化を図り、人権教育・啓発の施策を進めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・予算の編成過程の見える化について

お知らせ

タブレット会議 スタート

豊橋市議会では9月定例会よりタブレットを活用した会議の試行運用を開始しました。

タブレット会議による効果

- ・情報収集の充実等による「議会活動の充実」
- ・紙資料の電子化による「ペーパーレス化の推進」



豊橋市議会ホームページ「**会議のご案内**」から簡単に閲覧できます

※傍聴者については、当面、これまでと同様に紙資料の提供を行います。また、閲覧性の向上の観点から、電子化した議案資料などをホームページに公開することで、ご自宅からパソコンやスマートフォン等でご覧いただくことができます。



次回 12月定例会 開催予定

月 日	時 間	会 議	場 所
11月 18日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
25日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
26日(火)		請願・陳情締切り(～17時まで)	
29日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
12月 2日(月)	10時	●▶ 本会議(一般質問など)	議場
3日(火)	〃	●▶ 〃 (〃)	
4日(水)	〃	●▶ 〃 (〃)	
5日(木)	10時	●▶ 常任委員会(議案審査など)	第2委員会室
	13時	●▶ 〃	
6日(金)	10時	●▶ 〃	
	13時	●▶ 〃	
9日(月)	10時	●▶ 一般会計予算特別委員会(補正予算審査など)	第1委員会室
12日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
13日(金)	13時	本会議(議決など)	議場

議会議場を見よう!

●▶マークの日に、ケーブルテレビで本会議生中継、インターネットで本会議・委員会の生中継を配信しています。市議会ホームページからアクセスしてください。

議会を議場で見よう!

豊橋市議会では、皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に、豊橋市役所西館8階の傍聴者受付までお越しください。

議会だよりを読もう!

今号の表紙の写真は、藤ノ花女子高校写真部に撮影していただいた「若者から見た豊橋」です。豊橋市とともにさまざまな歴史を刻んできた市電を待つ、次代の物語の主角を担う若者の姿が撮影されています。

今年度の豊橋市議会だより(定例会号)は、市内の高校の写真部と連携し、2月、5月、8月、11月に発行しています。皆さんの生活に関わる議会の活動です。是非、お読みください。

●議会運営委員会室、第1委員会室、第2委員会室：西館7階

●議場：西館8階

※日程は変更になる場合もありますので、傍聴の際には議会事務局(51-2920)までお問い合わせください。



学校法人 藤ノ花学園

SINCE:1902

藤ノ花女子高等学校

難関大学突破の **特進コース(併修)**

多彩な進学の **普通科**

実習、資格取得で人気の **生活情報科**

調理師免許が魅力の **食料科**

藤ノ花女子高等学校は、創立以来117年の伝統と実績を踏まえつつも、最新の設備と教育を取り入れて、バランスの取れた現代女性の育成をめざしています。

お問い合わせ・資料請求は

〒440-0053 愛知県豊橋市老松町109 URL <http://www.fujinohana-h.ed.jp>
 TEL.0532-61-5468 FAX.0532-63-9471 E-mail info@fujinohana-h.ed.jp



※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。)詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。